

議案第 126 号 工事請負契約の締結について（道路改良工事（市道南 4 4 0 6 号線））

道路改良工事（市道南 4 4 0 6 号線）の工事請負契約の締結についてご説明いたします。

2 ページをお願いいたします。

議案上程に関する規定でございます。

本件については、「大津市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第 2 条に規定する「議会の議決に付さなければならない契約（予定価格 1 億 5 千万円以上の工事の請負）」に該当し、契約締結に際して、9 月通常会議で議案を上程するものです。

3 ページをお願いいたします。

工事請負契約の締結について説明させていただきます。

工事名は「道路改良工事（市道南 4 4 0 6 号線）」で、工事場所は、大津市大石小田原町です。

続いて工事概要ですが、施工延長 269 メートル、工事内容として、「道路土工一式」、「法面土工一式」、「軽量盛土工一式」、「排水構造物土工一式」、「舗装土工一式」、「防護柵土工一式」、「区画線土工一式」、「道路附属施設土工一式」、「仮設土工一式」により整備を行うものです。

次に契約方法等についてですが、受注希望型指名競争入札による募集を行い、令和 8 年 7 月 3 日に開札した結果、14 社による競争入札となりました。

結果については、契約金額が、4 億 4,146 万 3 千円で、契約の相手方は、大津市滋賀里一丁目 2 番 20 号、「株式会社 大伴組」でございます。

工期等についてですが、仮契約は、令和 8 年 7 月 10 日に締結済でございます。工期は、議会議決日の翌開庁日から令和 10 年 12 月 22 日まででございます。

4 ページをお願いいたします。

開札結果についてご説明させていただきます。

令和８年７月３日に開札した結果、予定価格に対する落札額の比率は、約 91.3%（約 91.27%）でした。

５ページをお願いいたします。

本工事の位置図となり、工事場所は大津市大石小田原町でございます。

現在、新名神高速道路の関連事業として市道幹 2028 号線を整備し、京都府宇治田原町の都市計画道路 3・4・101 号宇治田原山手北線と接続する事業を進めております。

市道南 4406 号線は、市道幹 2028 号線の関連事業として整備する路線であり、施工延長 269m、道路幅員 5m の計画となります。

６ページをお願いいたします。

拡大した位置図でございます。

現在、青色の破線で示す現道の市道幹 2028 号線を宇治田原町側に延伸し、青色の実線で示す箇所の整備を進めております。新名神高速道路工事の建設発生土を活用して道路を築造するため、経済性や施工性の観点から令和 2 年度より西日本高速道路株式会社に工事委託をしております。

本工事で整備するのが赤色で示す市道南 4406 号線であり、県道宇治田原大石東線と里道を接続する計画となります。

７ページをお願いいたします。

計画概要でございます。

本路線の整備目的は、市道幹 2028 号線の整備における大規模盛土造成によって既存の里道を分断することから、里道先線の民有地へのアクセス道路を確保するため、市道南 4406 号線として付替整備することとなります。

図面下側の赤で囲っている範囲に民有地があり、資材置場等で利用されているため、本路線を整備することで赤色の破線矢印のルートで民有地にアクセスできるようにします。

８ページをお願いいたします。

現況写真でございます。

下側が大津市側、上側が宇治田原町側となります。

赤色で示す市道南 4406 号線を整備し、県道宇治田原大石東線と里道を

接続する計画となります。

９ページをお願いします。

工事内容の平面図でございます。

施工延長が 269m、道路幅員 5 mの道路を整備する計画となります。

図面上側は切土及び盛土の道路土工により法面を整備し、図面下側は民有地との高低差が大きいため、軽量盛土工により擁壁を整備します。また、防護柵や排水構造物の設置、道路舗装等を行い、道路を築造します。

本工事では、約 32,000 m³の建設発生土が生じますが、市道幹 2 0 2 8 号線の盛土区間に運搬し、盛土材として流用する予定をしています。

1 0 ページをお願いいたします。

横断図でございます。

最大で高さ約 11mの軽量盛土工により道路を築造し、幅員 5 mの道路を整備する計画となります。現況は借地により青色の実線で示す仮設道路が整備されていますが、境界の右側が道路用地として用地買収ができていますので、仮設道路の掘削により民有地の復旧をしながら工事を進めていきます。

軽量盛土工は、F C B 工法を採用しており、この工法は現場で水とセメントと気泡を混ぜ込み、土の代わりに気泡が混ざった非常に軽い材料を盛土材に使用するため、土圧を軽減できる工法となります。

最後に 1 1 ページをお願いいたします。

事業の全体スケジュールでございます。

市道幹 2 0 2 8 号線は、令和 9 年度まで西日本高速道路株式会社に工事委託し、令和 10 年度から大津市直営による入札工事で実施していく予定です。

市道南 4 4 0 6 号線は、令和 6 年度に仮設道路を整備し、現在は準備工として樹木伐採の工事を行っております。

本工事の請負契約の議決がいただけたら、令和 10 年 12 月の完工を目指し、工事を進めてまいります。

以上でございます。